

令和1年8月1日

第120号

有料老人ホーム 寄り合い処 桂木便り



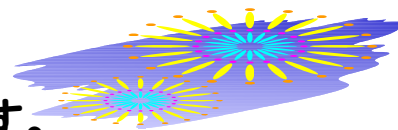
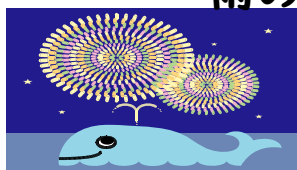
全国各地で梅雨明けの声

聞こえてきております。

雨の少なかった青森ですが、街では囃子の音が

聞こえてきております。いよいよ青森の夏です!

それでは今月号をお楽しみください!



たなばた



職員一同、春子様と同じ
気持ちで、入居者様の無
病息災、長生きして頂け
るようお願いいたします。
寄り合い処桂木では、
お昼ごはんは七夏の行事
食を提供させていただき
ました。今年の行事食は、



七夕祭りを今年も
開催しました。
入居者皆さまに、今年一年
の願いを短冊に記入して頂
きました。
皆様の願いは、「楽しく生き
たい」や「長生きしたい」な
ど様々でした。
鳥谷部様は、例年通りで
願いは一つ!
「阪神が優勝しますように」

春子様も、願いを書くとき
にどうしようかな。何をお
願いしようかなと、迷って書
かれた願いとは、
「皆さんが元気で長生きて
きますように」



七夕を模したそうめん、
いなりずし、水ようかんを
提供させていただきました。
皆さん完食され、お腹い
っぱいだと満足そうな表情
をされておりました。



アルバムづくり

寄り合い処桂木では、一階廊下の壁を使用し、春夏秋冬毎月の行事を思い出として覚えて頂きたいと思い、行事での写真を掲示しております。春夏秋冬順序良く並べ掲示していると、「手伝おうか?」と声を掛けて頂いたのは、春子様とイソ様。

張り替える前までの写真を、アルバムの中に収める作業をお二人に手伝っていただきました。



お二人とも、去年の写真を見ながら、懐かしいな。と時折、思い出話に花を咲かせ、時折、手を止められてにこやかにお手伝いしてくれました。

写真を接着テープを使い、掲示していただきましたから写真同士がくっついていて、綺麗にはがしながら、慎重に作業してくれています。

春子様・イソ様

お手伝い

ありがとうございました。



丑の日&誕生日



7月27日に土用の丑の日を開催いたしました。今年も開催することができ、入居者の皆さま

も大喜びされておりました。

土用の丑の日は、夏にウナギが売れないことから、平賀源内が「今日は丑の日」と店先に貼りなさいと鰻屋にアドバイスし、すると鰻屋が大繁盛し、それを他のお店も真似をし、丑の日が定着したという説があります。丑の日は、「う」の付くものを食べると夏バテしないという習わしがあるそうです。という事を、入居者様皆さんに説明しても、皆さん鰻を食べれる事に心が……

Happy Birthday

今月は、お二人誕生日を迎えました!

大宮様は、63歳。佐々木様は、なんと100歳!!

大宮様:「嬉しいです。ありがとうございます。」

佐々木様:「いやいやいや。ありがとうございます。」

お二人とも長生きしてくださいね!!



~職員紹介~



名前 藤原 茂
資格 ホームヘルパー二級
趣味 水泳 釣り(五目釣り)

一言 入居者様に対する姿勢・技術を学んでいきたいです。宜しくお願いします



名前 三又 典子
資格 介護福祉士
趣味 スポーツ観戦、読書(恋愛小説)

一言 明るく笑顔で元気よくをモットーに頑張ります



白取様

「今年も鰻食べれてよかった。美味しかった」



太田様

「美味しかったよ。お腹いっぱい。」



越後谷様

「おいしかった!!」



太田様

「美味しかった。美味しかった。」



お盆豆知識

お盆は、孟蘭盆経(うらぼんきょう)というお経が起源になっていると言われています。

このお経には、お釈迦様の弟子のひとりである目連(もくれん)という人物の話が深く関わっています。

あるとき、目連が己の持つ神通力によって、亡くなった母親が地獄で逆さ吊りの罰を受けていることを知ります。

餓鬼道(飲食できず飢えに苦しむ世界)に落ちてしまったのです。

母親を救いたい一心で、目連はお釈迦様に教えを乞いました。

するとお釈迦さまは、このようなことをおっしゃったのだそうです。

「7月15日(旧暦・現在の8月中旬)に大勢の修行者たちに食べ物を与えてみんなで食べれば、そのうちの一部分が母親の口にも入って救われるでしょう」

目連が修行者たちに食べ物を施したところ、母親は救われました。

これがお盆の起源と考えられています。



住宅型有料老人ホーム

寄り合い処 桂木

〒030-0084

青森市桂木4丁目3-15

017-722-1956

017-734-7858

<http://www.nojirien-katsuragi.jp/>

info@nojirien-katsuragi.jp